

代表質疑・質問



若者がわくわくする 仕組みづくりを主に



誠心会代表 ● 菅沼 利紀 議員

施政方針

問 刷新されるホームページの新たなアイデアとは。

答 移住定住サイトを作成、湖南市の魅力を効果的に伝え、住みたい、住み続けたいと思われる工夫をします。

問 Vチューバーを差別化するアイデアは。

答 Vチューバー活用を通して今まで行政情報に関心を持たなかった層への情報発信を試みます。より人に近い感覚で情報提供できるキャラクター設定にしています。

問 市のブランド化の具体的な取り組みとは。

答 従来から市のキャラクターコピーを作成しており、「今よりプラス、生活プラスアルファが叶うまち」を今回、創りました。自由なまちづくりを提案できる「こなん政策アカデミー」

やローカルベンチャー事業における起業支援、「こなんT H E ボイスプロジェクト」や「日本語初期指導教室」などの外国人施策、「発達支援システム」などの事業を通してブランド化を図って行きたい。

問 短期的に人口を増加させる手法とは。

答 外国人の就業者掘り起こし、U I J ターンによる移住定住促進、甲賀市との合同就職面接会などを実施。

教育方針

問 昨年度の図説からの変更点、「自覚してまなぶ」、「多様性を認めあう」、「姿勢、立腰、健康教育」、「学びの礎ネットワーク」と変更された理由は。

答 9月原案から教育現場などの意見を汲み上げ、精査した結果となります。



平成31年度 施政方針・教育方針を問う！



湖南省公明党議員団代表 ● 細川 ゆかり 議員

湖南省施政方針から

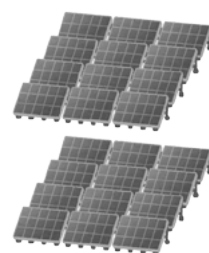
問 「みらい公園湖南」を中心とした地産地消型農業の在り方は。

答 地域伝統野菜をはじめ、研究農場などと連携し、特色ある園芸作物の作付けを奨励。新規農業者の掘り起こしや農福連携等による地域農作物の生産拡大を図るとともに、魅力発信拠点施設(H A T)における地産地消型レストラン機能を活用した地元農産物の消費拡大を図っていきます。

問 グリーンな経済システムの取組みは。

答 こなんウルトラパワー(株)においては、本年2月より※グリーンボンドを活用し、公共施設のLED化や太陽光パネルの設置事業等、省エネルギーの推進、再生可能エネルギー導入事業に着手しており、今後もエネルギー

ーと経済の循環による地域活性化を進めます。



太陽光パネルの設置事業

※グリーンボンドとは、グリーンプロジェクトに要する資金を調達するために発行する債券。

問 「湖南省教育方針からシステム」に基づく巡回相談や専門家チームにおける検討は。

答 平成30年度から各中学校区に一人の巡回相談担当者を配置し、授業や個別の支援、他機関との連携などについての助言など、より充実した相談体制を整えています。また、巡回相談担当者会議や専門家による事例検討指導会議を定期的に開催し、専門機関による事例検討の結果や医師の助言を支援の充実に生かしています。